



ラインペンダントライト

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

- ▲ 警告** ・ 取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
- ▲ 注意** ・ 取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

- ・ 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ・ 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ネジ等の締結部品の記号

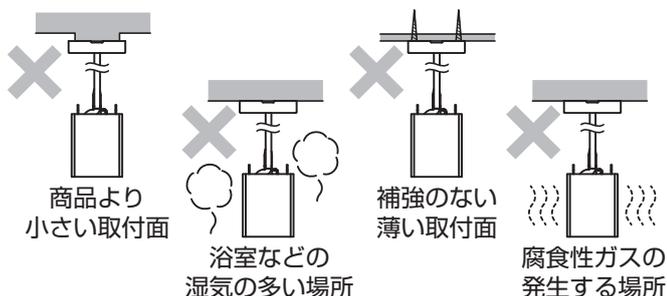
ネジやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「**■梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

▲ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ラインペンダントライトは垂木材または天井板材取付専用です。商品より小さい取付面、浴室などの湿気の多い場所、補強のない薄い取付面、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所には設置しないでください。また、製品へモノをぶらさげないでください。器具の破損、ショートなどによる思わぬ事故や感電によるケガのおそれがあります。



□ 施工チェックシート

※施工前に下記を必ずご確認ください。この項目を守らないと不具合発生につながります。

	施工前確認項目	施工後チェック (○/×)	不具合現象
①	灯具付属の防水コネクタは切断しないでください。 切断された場合は、保証対象外となります。		防水処理が不十分な場合、配線が腐食し不点灯につながります。
②	AC100Vに接続しないでください。 本灯具はDC12V仕様です。		過電圧により電子部品が故障し点灯しません。

施工の前に

つづき

施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ネジは当社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。
 - ※φ4ネジ:2.5N・m±0.5N・m
 - ※φ5ネジ:3.0N・m±0.5N・m

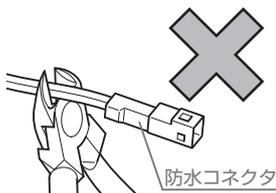
施工上のご注意

注意

- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 取付説明書の順序通りに取付けてください。製品の強度など、性能が低下するおそれがあります。
- 施工終了後は、組付けにゆるみがないか確認してください。強度低下またはケガの原因になります。

施工上のお願い

- 製品の防水コネクタを切除しないでください。故障や不点灯の原因となります。

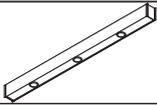
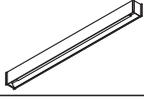
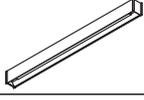
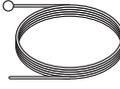
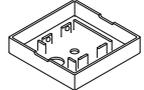


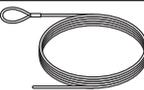
電気配線工事について

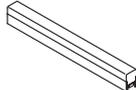
注意

- DC12V以外では使用しないでください。過電圧を加えると火災・感電のおそれがあります。
- 別売りの当社製トランス電源ユニット・照明器具・電源ケーブルと組合わせて使用してください。
- 施工作业中は通電させないでください。故障・感電のおそれがあります。

梱包明細表

【1】ラインペンダントライト 本体セット				
名 称	略 図	員 数		
		LPS-100	LPL-100	LPL-200
スポットタイプL1000		1	—	—
ラインタイプL1000		—	1	—
ラインタイプL2000		—	—	1
インシュロック(調整機能付き)		1	1	1
インプルナット		4	4	4
ワイヤー		2	2	2
ワイヤー吊り金具		2	2	2
垂木固定部品		2	2	2
垂木固定部品キャップ配線用(孔あり)		1	1	1
垂木固定部品キャップ配線用(孔なし)		1	1	1
垂木固定部品裏板(GF用)		2	2	2
【1a】φ5×25サラタツピンねじ 3種		4	4	4
取扱説明書【EXM-105】	—	1	1	1
取付説明書【EXM-106】	—	1	1	1

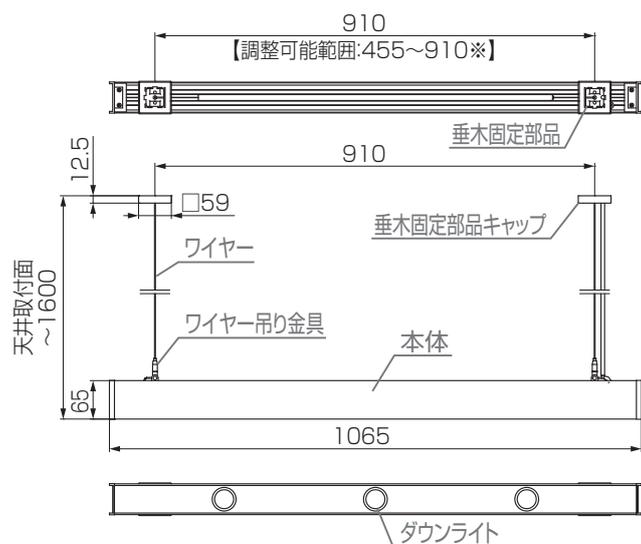
【2】ラインペンダントライト 振れ止めセット オプション		
名 称	略 図	員 数
振れ止めワイヤー押さえ金具		4
振れ止め金具		4
振れ止め金具スペーサー		8
振れ止め用ワイヤー		4
【2a】φ4×40(+)サラドリルねじ D=8		8

【3】ビームラインライトセット オプション			
名 称	略 図	員 数	
		L80	L160
ビームラインライト		1	1
取付ホルダ ※使用しません		3	5
【3a】φ4×8皿タツピンネジ1種(D=6)		3	5
取扱説明書【UZ287】	—	1	1

※ラインペンダントライト本体に付属のものをお使いください。

基本寸法と各部の名称

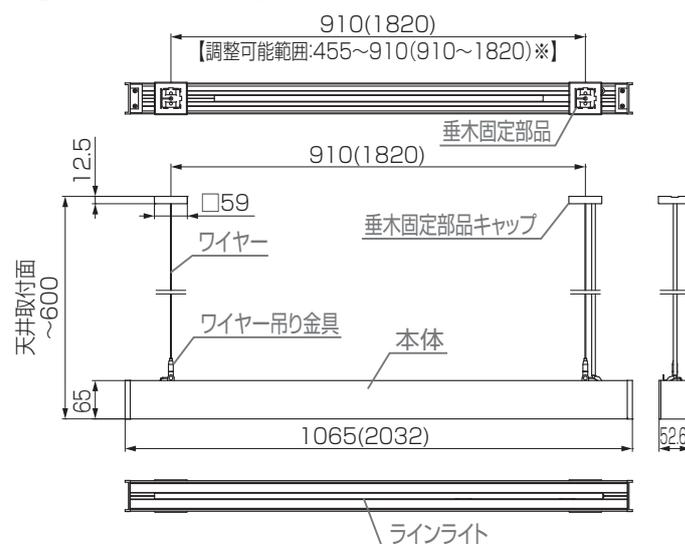
□ スポットタイプ



※ワイヤーピッチはセンター振り分けにして下さい。

□ ラインタイプ

※()は200サイズを示します。



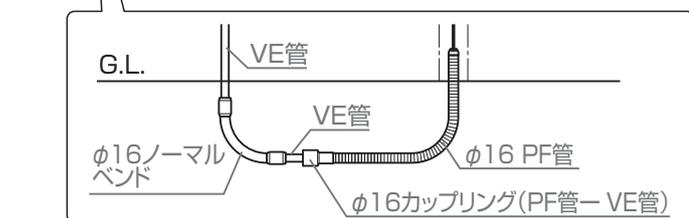
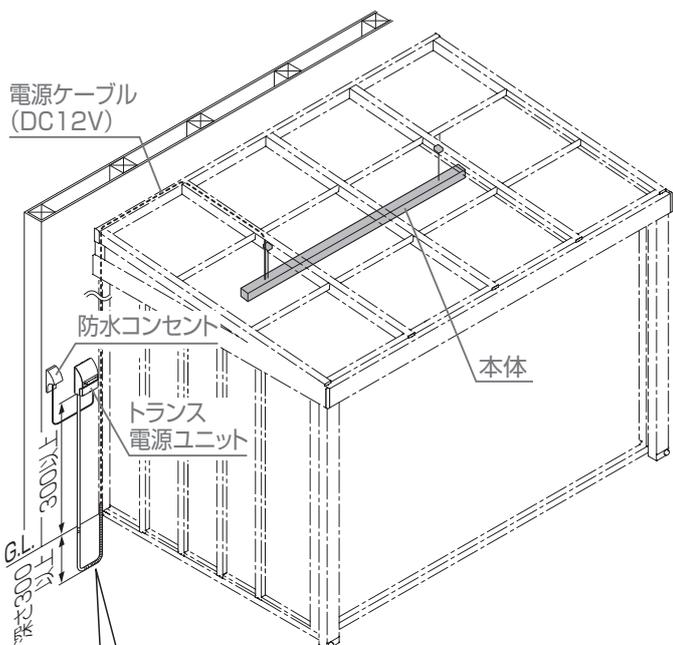
※ワイヤーピッチはセンター振り分けにして下さい。

1 配線参考図および施工条件

1-1 配線参考図

施工上のお願い

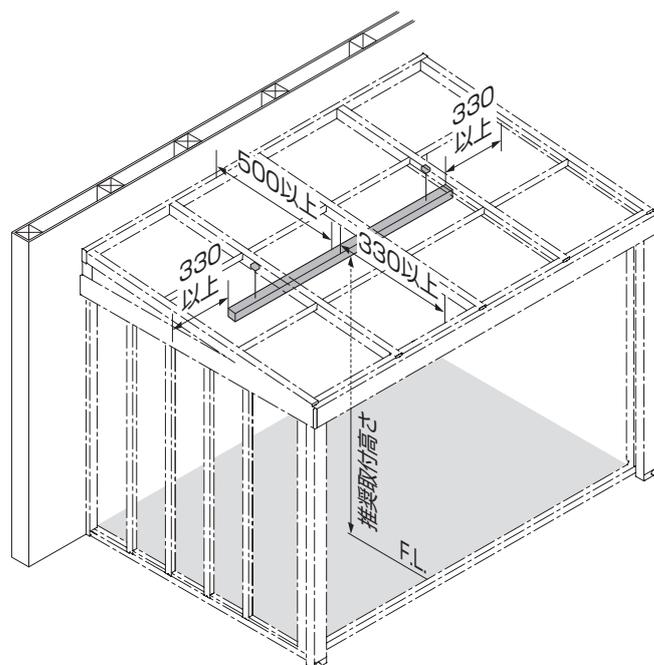
- トランス電源ユニットの取付けについては、トランス電源ユニットに同梱されている取付説明書を参照してください。
- 現場に合わせて配管を敷設してください。



1-2 施工条件

施工上のお願い

- オプション 振れ止めセットを取り付ける場合はP.11を参照し、振れ止めピッチを確認して下さい。
- 取付ける際は下記の寸法を確認してください。



- 取付高さ、ピッチは下記表を確認してください。

	推奨取付高さ	取付ピッチ
LPS	F.L.~約1500mm (ダイニングテーブル~800mm)	910mm
LPL	F.L.~約2000mm	910mmまたは1820mm

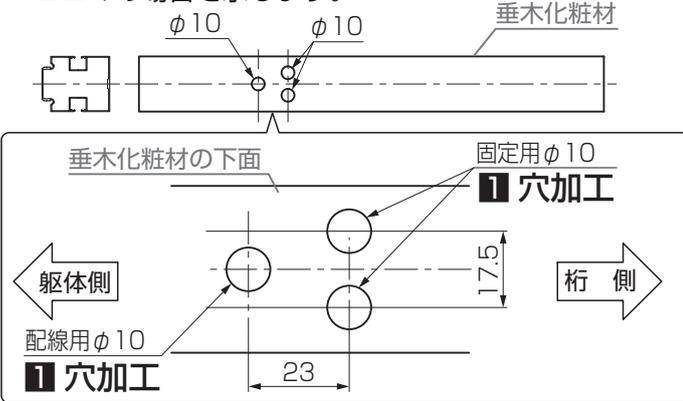
2 施工前の準備

2-1 天井部材の加工

1: 照明器具を取り付ける位置に穴加工

■ ココマ、暖蘭物語、ジーマ垂木使用、プラスGの場合

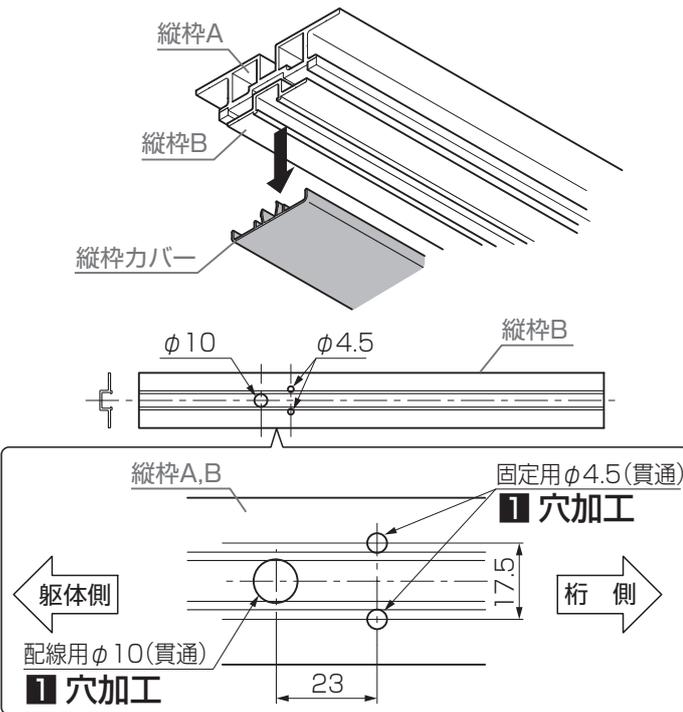
※ ココマの場合を示します。



施工上のお願い

- プラスG板張り天井仕様の場合は、天井材A及び調整フレームカバーのみ取付可能です。

■ ジーマ内天井仕様の場合



補足

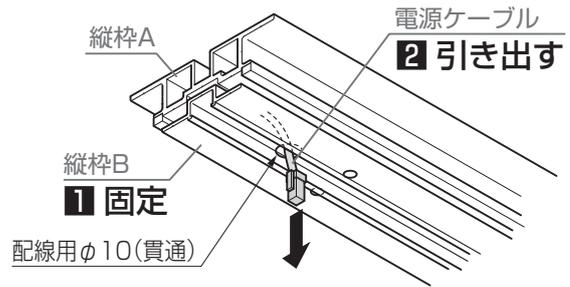
- 取付位置は施工条件を満たしていれば任意となります。加工孔位置は現場取付位置に合わせて施工をお願いします。
- $\phi 10$ 配線孔は1カ所のみ加工となります。配線引き出し位置に合わせて加工ください。
- 間口方向に取り付ける場合は、異なる垂木などに2か所、出幅方向に取り付ける場合は同一垂木などに2か所の加工となります。
- ジーマ内天井仕様の場合、取付箇所によっては垂木固定部品が縦枠Bネジと干渉する場合があります。干渉した場合はねじを外し、50mmずらしてください。
- 縦枠Bに垂木固定部品を当てることで、固定用 $\phi 4.5$ を位置決めすることができます。(P.7参照)

2-2 電源ケーブルの配線

施工上のお願い

- ファンクションフレームを使用し配線してください。(ファンクションフレームの施工方法についてはE431を参照ください。)
- 垂木化粧材や縦枠など天井部材の固定については各取付説明書を確認してください。

- 1: 垂木化粧材や縦枠など天井部材を固定
 - 2: 配線用穴($\phi 10$)より電源ケーブルを引き出す
- ※ ジーマ内天井仕様の場合を示します。



1 固定

配線用 $\phi 10$ (貫通)

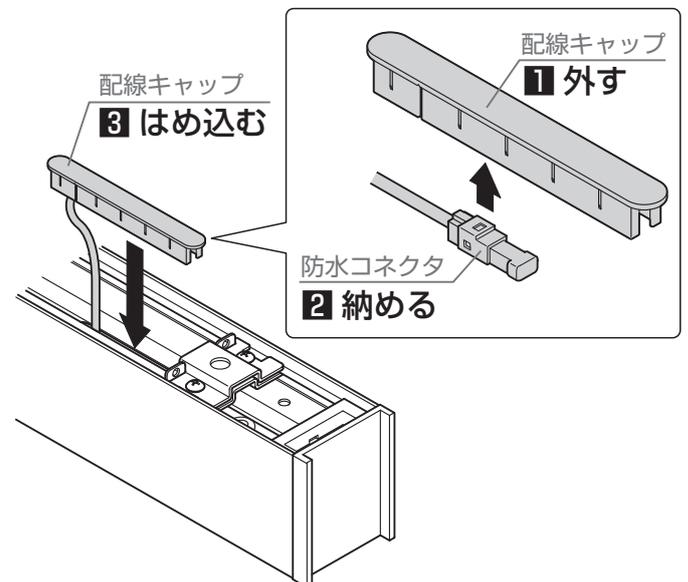
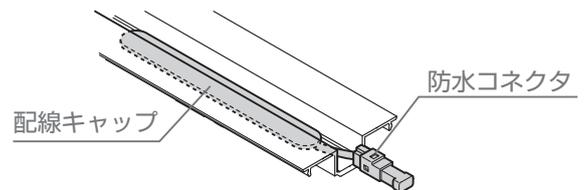
2-3 上配光用照明を取付けない場合

※ 上配光用ビームラインライトを取り付ける場合はP.10をご確認ください。

- 1: 配線キャップを外す
- 2: 防水コネクタを配線キャップ内に納める
- 3: 配線キャップを元の位置にはめ込む

補足

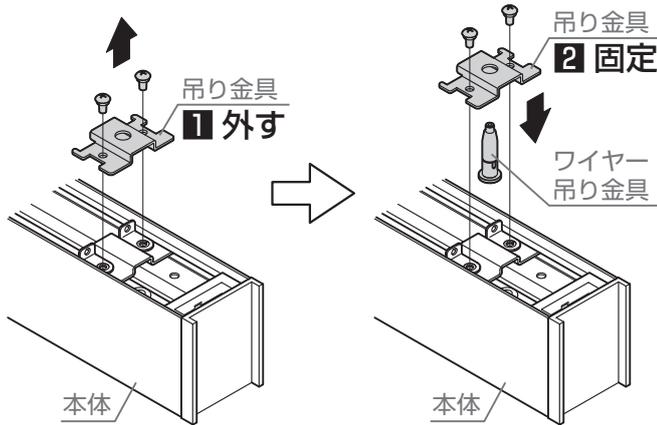
- 納品時は図のように配線キャップから防水コネクタが出ている状態になっています。



3 本体の施工

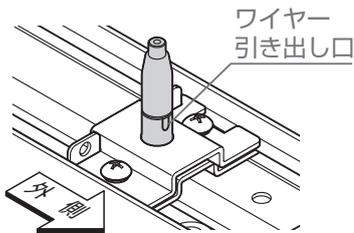
3-1 ワイヤー吊り金具の取付け

- 1: 吊り金具のネジを外す
- 2: ワイヤー吊り金具をはさみ、吊り金具で固定

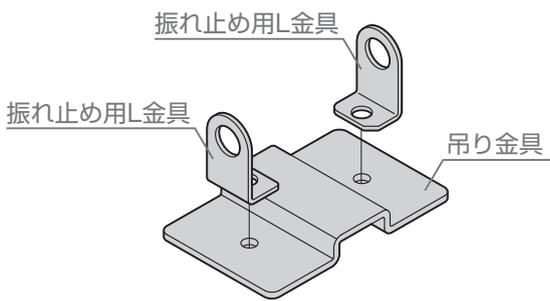


施工上のお願い

- ワイヤー引き出し口が外に向くように挟み込んでください。



- ピッチ(910mmまたは1820mm)を調整してください。
- 振れ止め用L金具の方向を確認し、緩みがないよう締め付けてください。
- 振れ止めセットを使用する場合は振れ止め用L金具の向きを変更してください。



- ネジは最初、手締めした後、下記推奨トルクにて固定し、ゆるみがないか確認してください。製品の強度低下につながります。

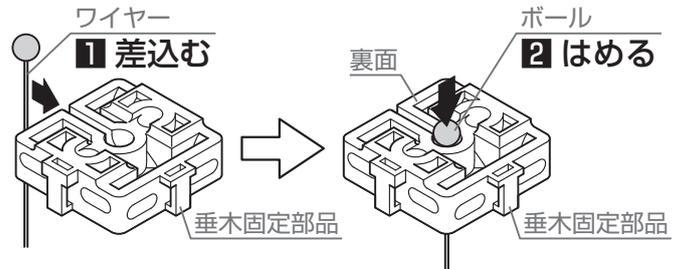
※φ4ネジ: 2.5N・m±0.5N・m

3-2 垂木固定部品の取付け

- 1: 垂木固定部品のスリットからワイヤーを通す
- 2: ワイヤー先端(ボール)を垂木固定部品の溝にはめる

施工上のお願い

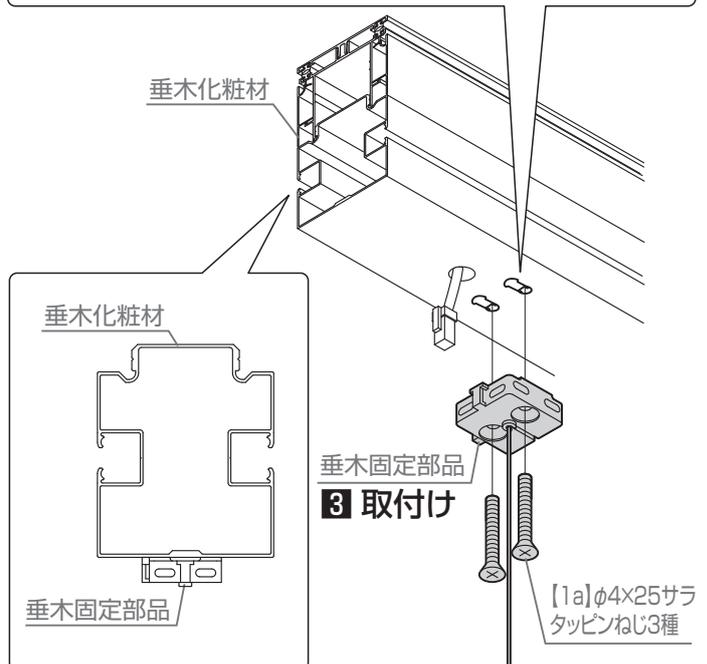
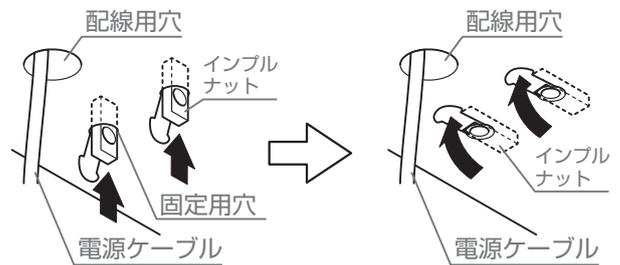
- ワイヤー先端(ボール)を垂木固定部品の溝にはめてください。浮いている場合は、垂木固定部品キャップが取り付けられません。



■ココマ、暖蘭物語、ジーマ、プラスGの場合

- 3: インプラナットを下穴φ10に差し込み、垂木固定部品を【1a】で取付け

- 1: インプラナットを固定用穴に差し込む
- 2: 奥までいれたら折り返す

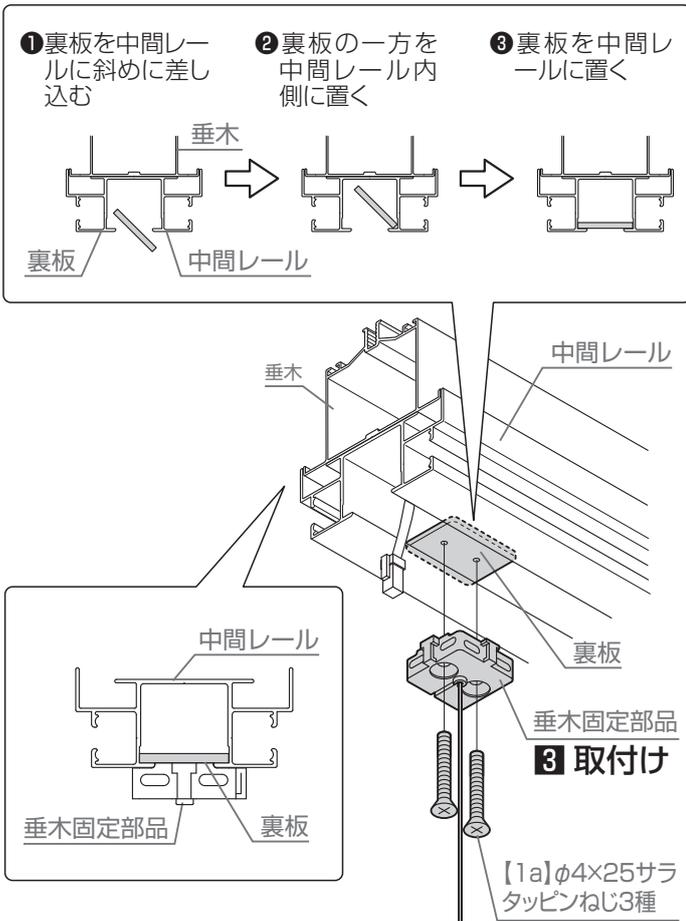


3 本体の施工

3-2 垂木固定部品の取付け つづき

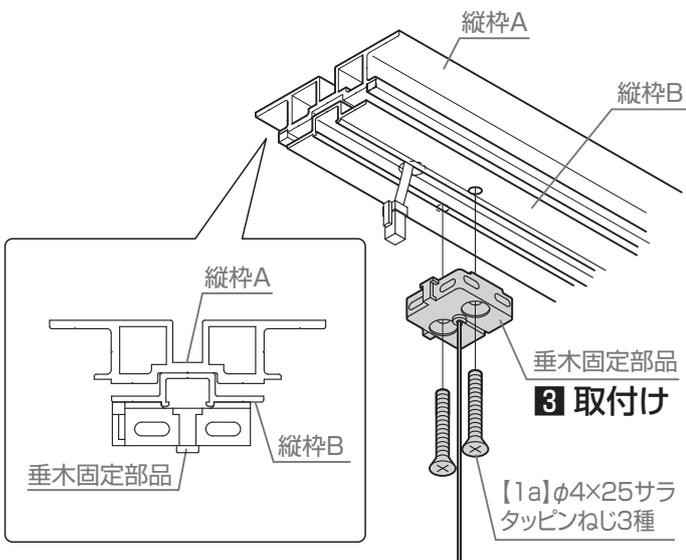
■ガーデンルームGFの場合

3: 中間レールに裏板を差し込み、垂木固定部品を【1a】で取付け



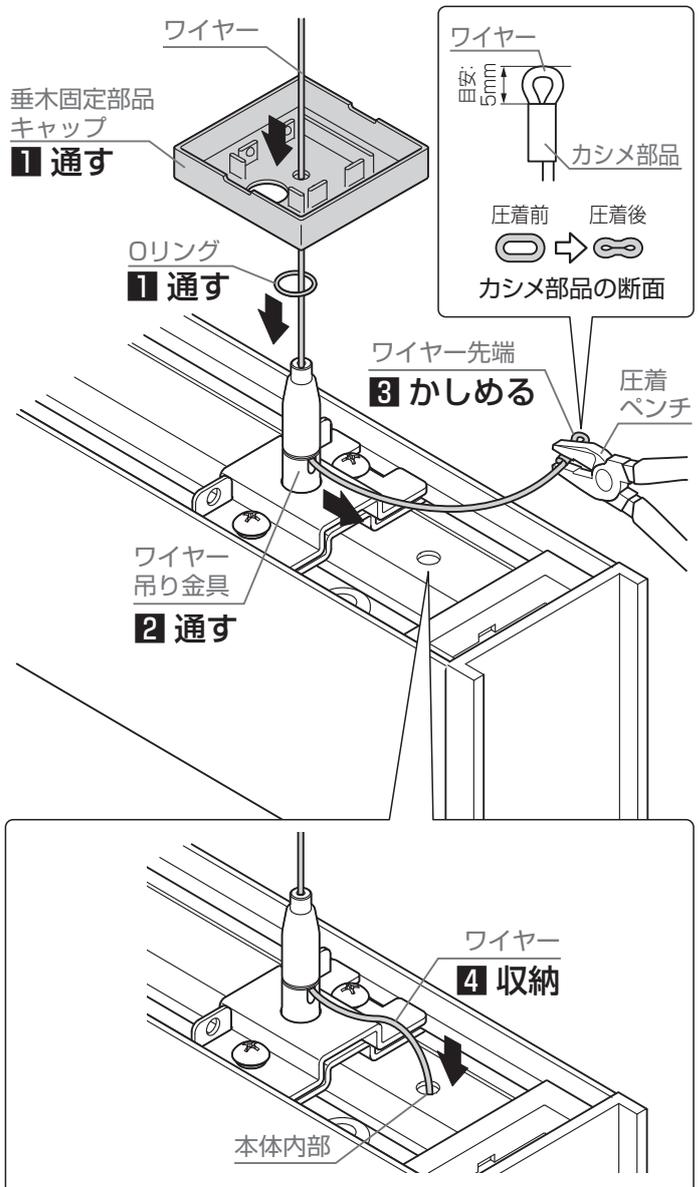
■ジーマ 内天井仕様の場合

3: 垂木固定部品を【1a】で取付け



3-3 ワイヤーの調整

- 1: ワイヤーをOリング、垂木固定部品キャップに通す
- 2: ワイヤーを本体のワイヤー吊り金具に通す
- 3: カシメ部品を使用しワイヤー先端をかしめる
- 4: 余ったワイヤーを本体内に収納



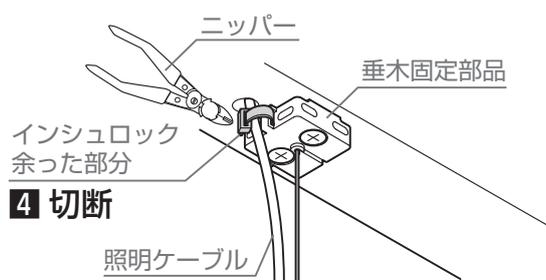
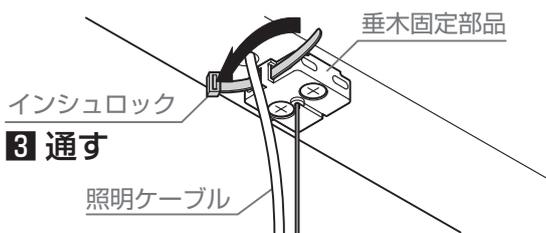
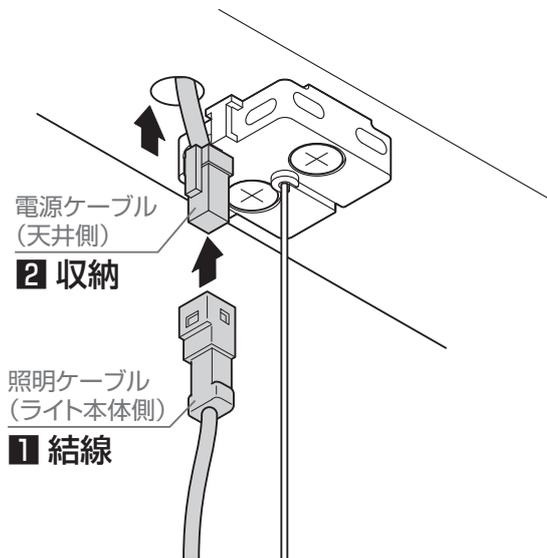
施工上のお願い

- ワイヤー調整時はワイヤー吊り金具先端部を押し調整してください。
- ワイヤーをかしめる際はワイヤー先端がかしめ部品から飛び出さない長さに調整し、圧着ペンチなどでしっかりかしめてください。カシメ後抜けを確認してください。
- 推奨取付高さ
LPS:F.L.~約1500mm(ダイニングテーブル~800mm)
LPL:F.L.~約2000mm
- 一人で施工する際は脚立などを使用し、製品を落下させないように気をつけてください。

3 本体の施工

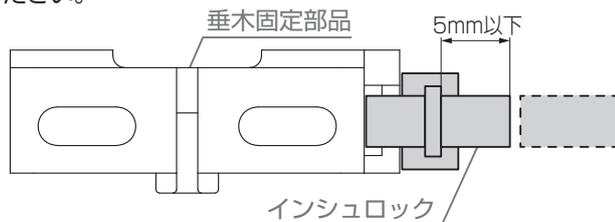
3-4 照明ケーブルの結線・固定

- 1: 照明ケーブルと電源ケーブルを結線
- 2: 長さ調整し、余り分を垂木などの中へ収納
- 3: インシュロックを垂木固定部品に通す
- 4: 照明ケーブルと結束し余った部分を切断



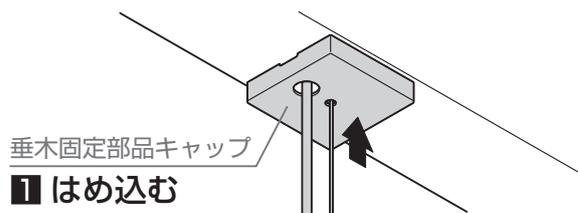
施工上のお願い

- インシュロックは余りが5mm以下になるように切断してください。



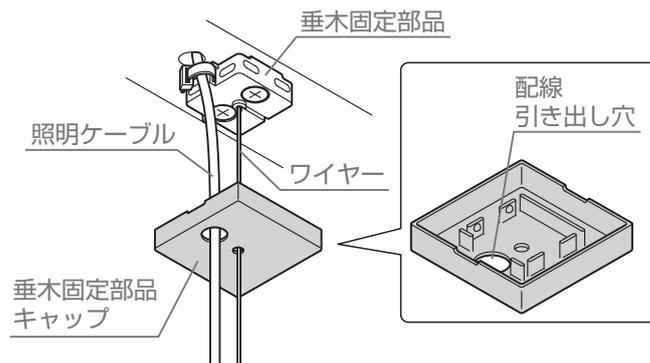
3-5 垂木固定部品キャップの取付け

- 1: 垂木固定部品キャップの向きを確認し、はめ込む

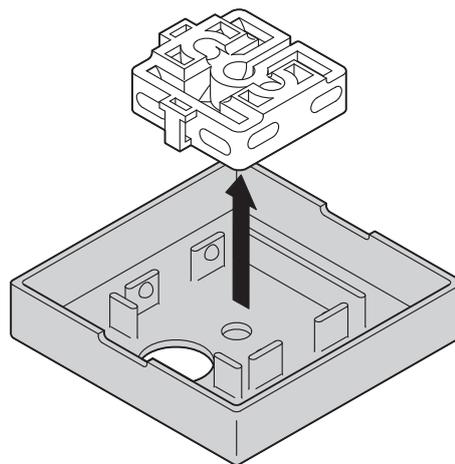


施工上のお願い

- 配線引き出し穴、垂木固定部品の向きを確認してください。



- はめ込む向きを確認してください。

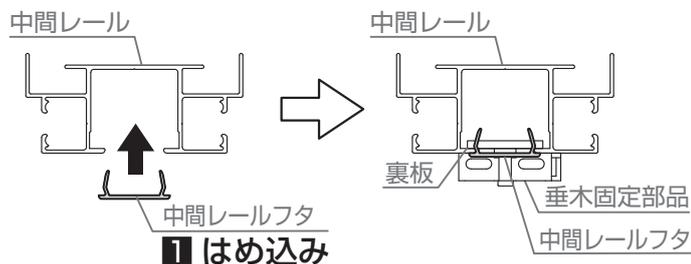


3 本体の施工

3-6 ふさぎ材の取付け

■ガーデンルームGFの場合

- 1: 垂木固定部品キャップ(59mm)を避け、中間レールフタを切断、はめ込み

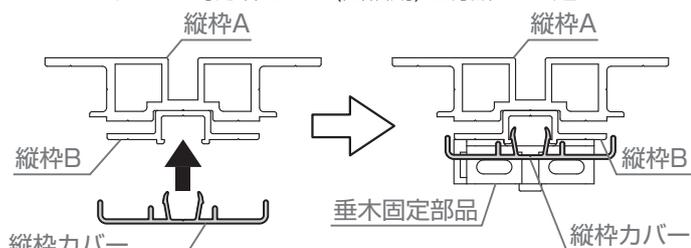


補足

- 内部日よけに関する内容は、同梱されている取付説明書(E478)を参照してください。

■ジーマ 内天井仕様の場合

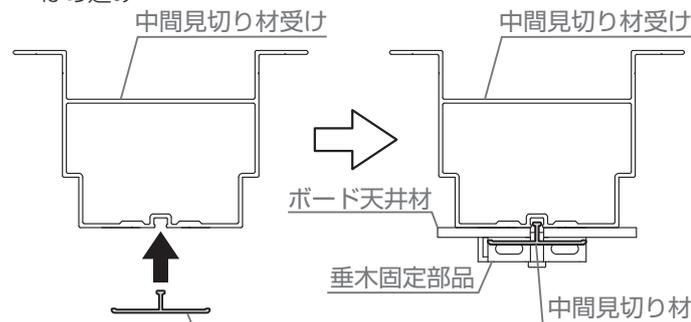
- 1: 垂木固定部品キャップ(59mm)を避け、縦枠カバーまたはシャッターボックス対応枠カバー(出幅用)を切断、はめ込み



1 はめ込み

■プラスGの場合

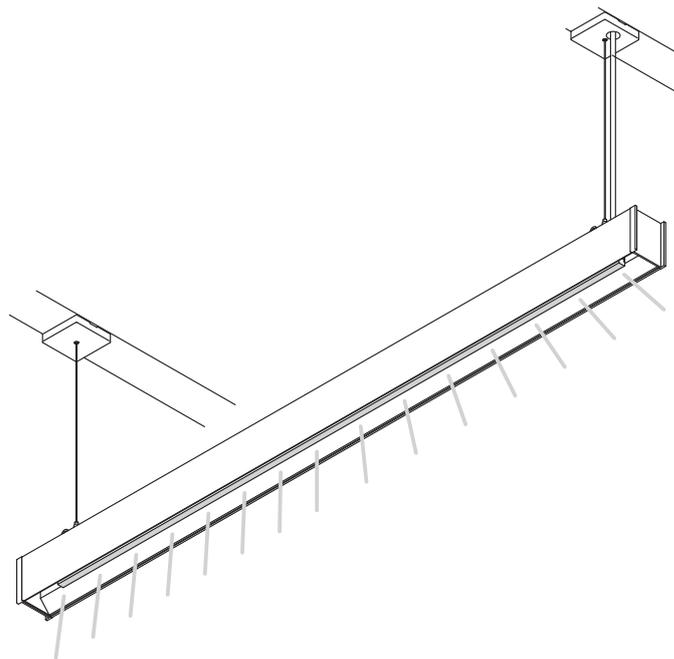
- 1: 垂木固定部品キャップ(59mm)を避け、中間見切り材を切断、はめ込み



1 はめ込み

3-7 点灯確認

- 1: トランス電源ユニットを常時オンにし、点灯確認



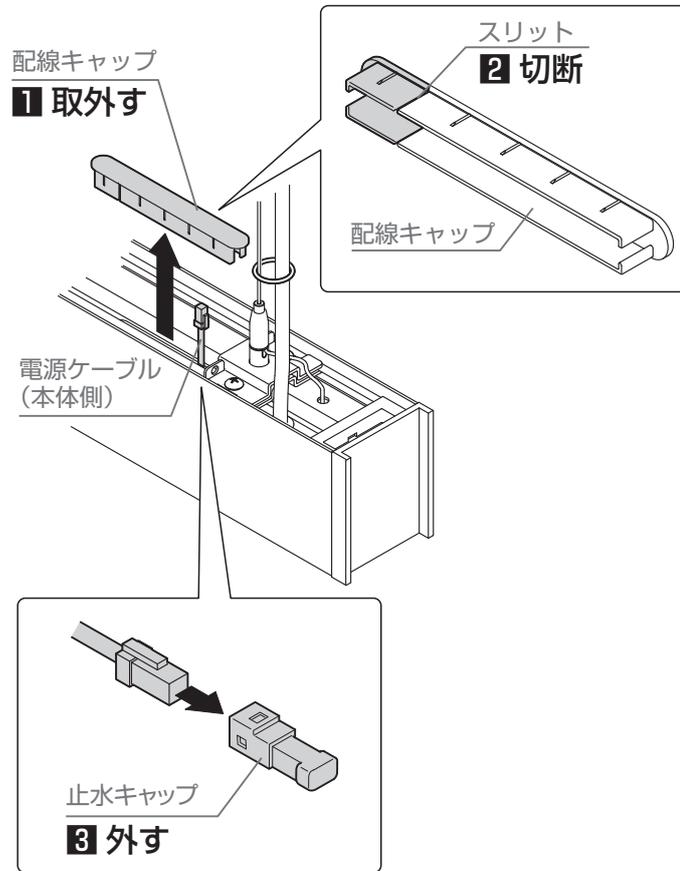
施工上のお願い

- DC12Vスイッチを使用する場合は、同梱されている取付説明書(Z566)を参照してください。

4 オプションの取付け

4-1 ビームラインライト(LPL 上配光用)の取付け

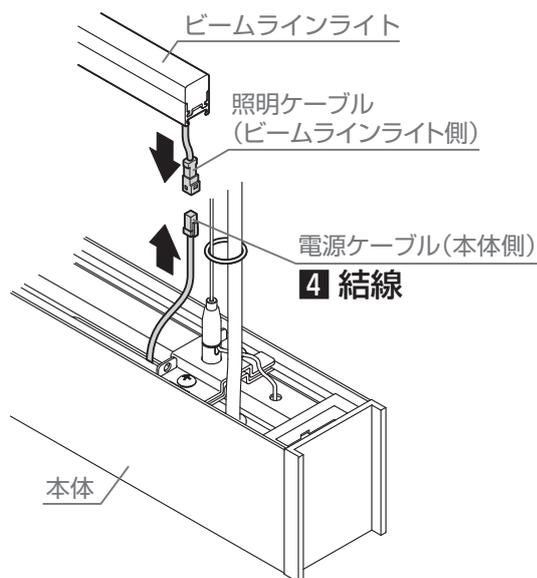
- 1: 配線キャップを取外す
- 2: 配線キャップのフィンをニッパーなどで切断
- 3: 電源ケーブル(本体側)の止水キャップを外す



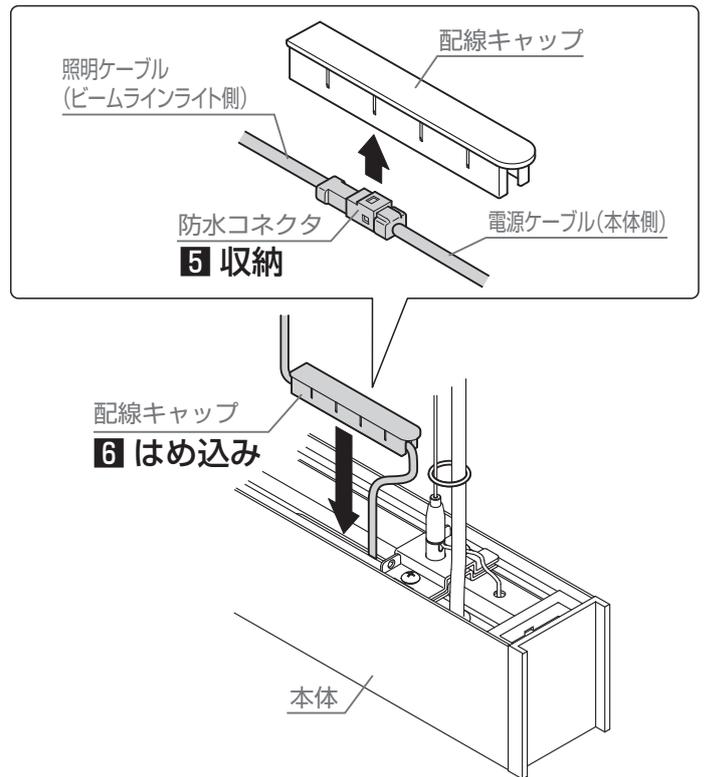
施工上のお願い

- 取外した止水キャップは使用しません。

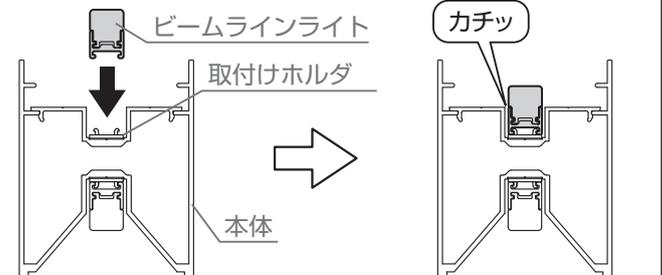
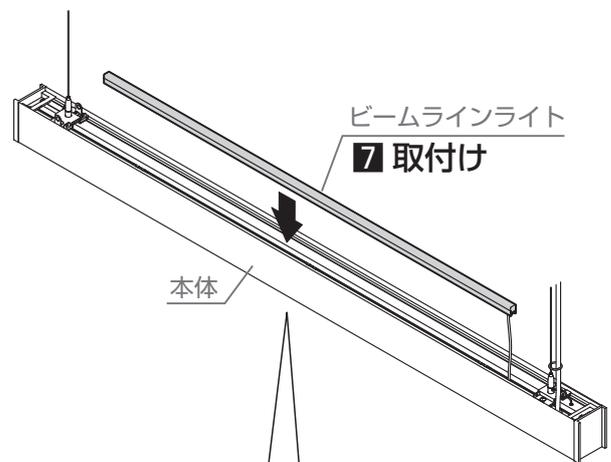
- 4: ビームラインライトと結線



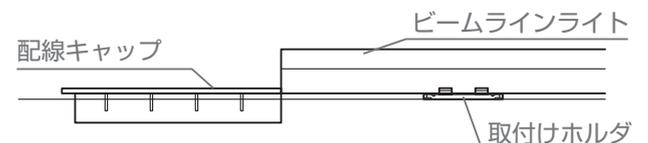
- 5: 防水コネクタを配線キャップ裏に収納
- 6: 配線キャップをはめ込み



- 7: ビームラインライトを本体に取付け



- 取付けホルダの位置を確認しながらビームラインライトのツメを「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

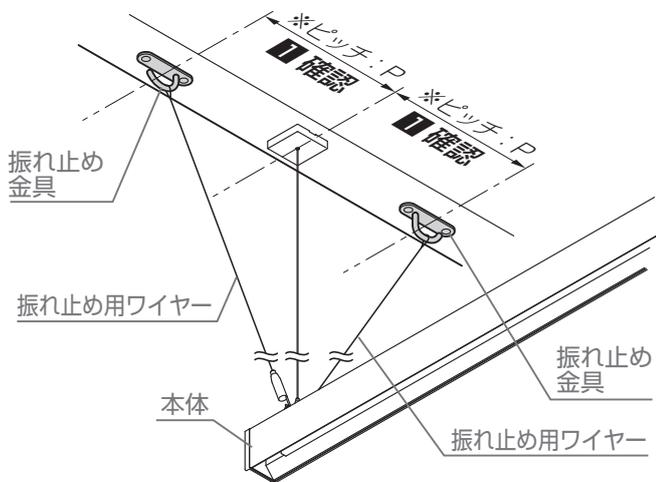


4 オプションの取付け

4-2 振れ止めの取付け

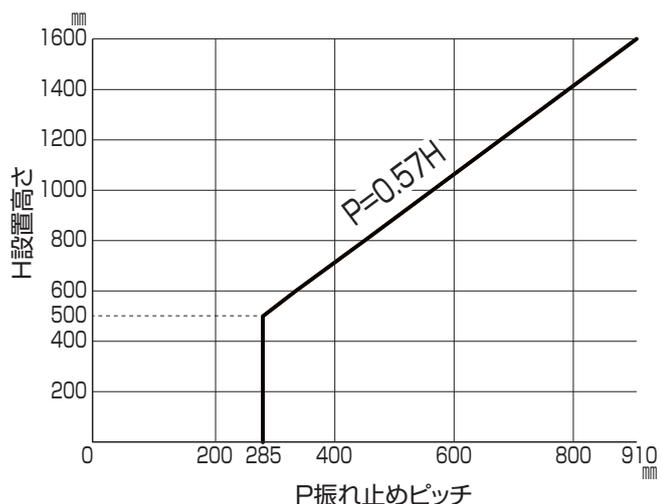
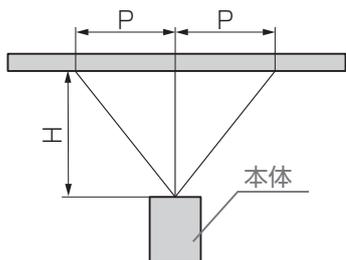
1: 振れ止めピッチと設置高さの確認

※詳細は振れ止めピッチの計算式をご確認ください。
 ※L字金具の向きをご確認ください。詳細はP.7をご参照ください。



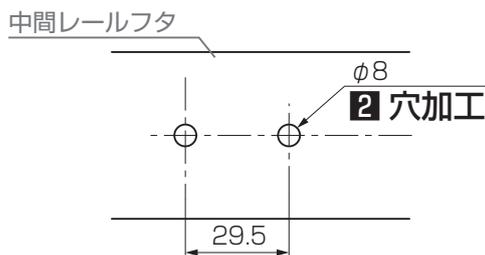
振れ止めピッチの計算式

計算式: $P = 0.57 H$
 $285 \leq P \leq 910$
 ※H500以下はP=285



2: 下図を参考に部材に穴加工

■ガーデンルームGFの場合

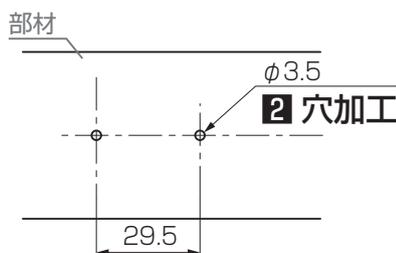


施工上のお願い

●ガーデンルームGFの場合は振れ止め金具スペーサーをはさんでください。



■ココマ、ジーマ、暖蘭物語、プラスGの場合



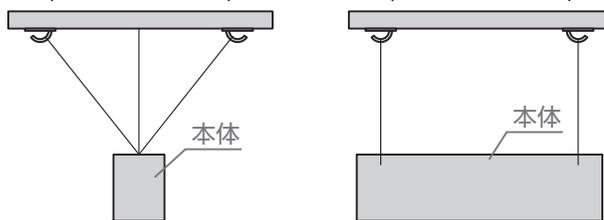
施工上のお願い

●振れ止め金具の開口部は本体に対して外側を向くように取付けてください。

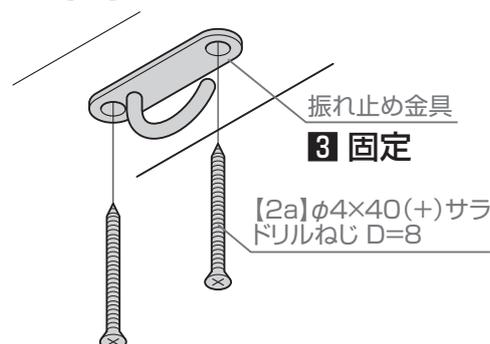
▼ 開口方向に取り付ける場合 ▼



▼ 出幅方向に取り付ける場合 ▼



3: 振れ止め金具を【2a】で固定

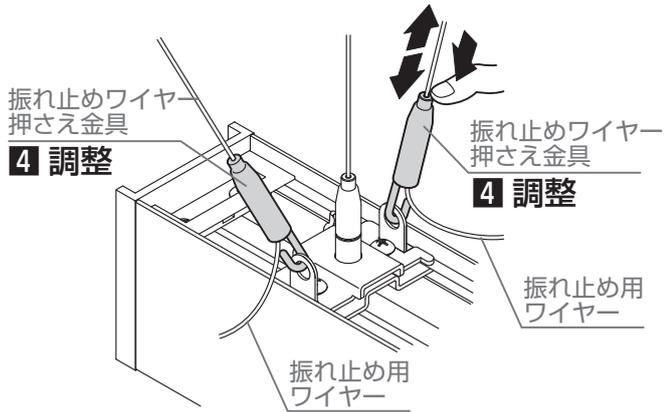


4 オプションの取付け

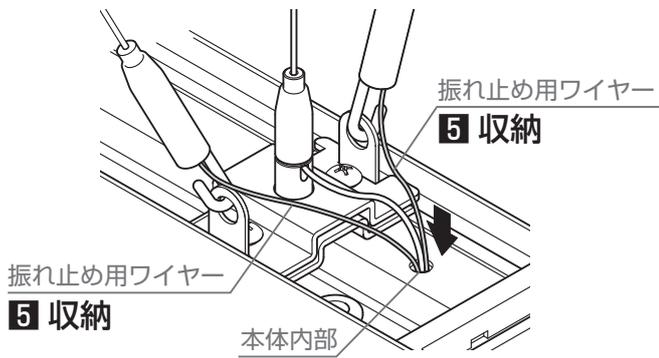
4-2 振れ止めの取付け

つづき

4: 振れ止め用ワイヤーの長さを調整



5: 余った振れ止め用ワイヤーを本体内部に収納



取説コード

EXM-105

JZZ638512A
202305A_1049